

令和7年度一般会計等主要事業一覧

	予算額	対前年度比
一般会計	31,670,000千円	5.7%
特別会計	15,042,712千円	2.4%
計	46,712,712千円	4.6%
企業会計	6,199,754千円	3.3%
合計	52,912,466千円	4.5%

(※文中のページ番号は令和7年度一般会計又は特別会計公営企業会計予算書の掲載ページ)

1 子育て支援策の充実

1-1 出産祝金事業 58,020千円／保育こども課 P159

出産費用及び紙おむつ・おしりふき等の消耗品購入支援として、第1子12万円、第2子30万円(3か年分割支給)、第3子以降50万円(5か年分割支給)を出産祝金として支給する。

1-2 子育て支援拠点の整備、相談機能の強化事業

117,228千円／子育て支援課P157・159・165・169、53,567千円／教育研究所 P303
子育て環境支援・家庭相談業務や母子支援事業を行う子育て支援課、いじめや不登校などの相談業務を行う教育相談室の相談環境整備と機能強化を図る。

1-3 ネウボラの充実事業

80,825千円／保健センター P183
妊娠前から子育て家庭に対する一貫した子育て支援を行うため、1-2の事業を含めた相談・支援体制の充実を図る。

1-4 入学準備品購入補助事業

17,100千円／学校教育課 P299
子育て世帯を支援するため、令和8年度小学校入学児童に対し、ランドセル型リュック類等も含めて補助対象を広げ、ランドセル購入費補助金(上限5万円)を支給する。

1-5 学校給食費支援事業

261,752千円／保健給食課 P345
子育て世帯を支援するため、給食費全額を負担する。

1-6 修学旅行補助事業

11,590千円／学校教育課 P313・319
子育て世帯を支援するため、修学旅行費用を補助する。

2 高齢者支援策の充実

2-1 敬老祝金交付事業

20,860千円／高齢者介護課 P143
77歳(喜寿)、88歳(米寿)、99歳(白寿)を迎える方に祝金を交付し、長寿をお祝いする。

2-2 お出かけ楽々バス利用券交付事業

1,200千円／市民生活課 P87
65歳以上の高齢者の路線バス利用支援として、バス回数券購入費の一部補助となるバス利用券を交付し、高齢者の生活を支援する。

2-3 デジタルデバイド対策事業

9,109千円／改革推進課 P81
シニア世代のスマートフォン購入に補助を行うとともに、使用方法等についてスマホ教室等を実施し、世代間の情報格差を解消し、誰もがデジタル技術の恩恵を受けられるようにする。

2-4 高齢者の社会参加の推進事業 27,312 千円／高齢者介護課 P143
秩父市シルバー人材センターや老人クラブ等へ補助を行うことにより、高齢者が活躍する場を創出する。また、市の業務をシルバー人材センターへ委託することにより、高齢者の就業機会を設ける。

2-5 後付け安全運転支援装置設置費用助成事業 500 千円／市民生活課 P107
65 歳以上の高齢者が所有する自家用車へ、後付け安全運転支援装置の設置に対し補助することにより、高齢者の安全な活動を支援する。

2-6 予防接種補助事業 14,130 千円／保健センター P183
帯状疱疹ワクチン接種費用へ補助することにより、健康的な高齢期を過ごせるよう支援する。

3 行政改革による、さらなる財政の健全化

3-1 借入金の抑制 地方債元利償還 2,394,921 千円／財政課 P354
新規地方債 2,137,800 千円／財政課 P48

財政健全化に向け、当該年度に償還しなければならない償還金額よりも、新規の借入額を抑制することにより、後年度に渡る借入残高の減少を図る。

3-2 企業版ふるさと納税の募集事業 4,950 千円／総合政策課 P85
国の認定を受けた地方創生事業等の財源を確保するため、地方創生各種事業の趣旨等に賛同いただけそうな企業に企業版ふるさと納税の寄附募集活動を行う。

3-3 ふるさと納税の推進事業 200,000 千円／財政課 P41
返礼品の拡充や募集方法の検討などを推進し、寄附額の増加を図る。

4 公共施設の有効活用

4-1 市有物件解体事業
ファシリティマネジメントを推進するとともに、今後の市有土地の処分等整理を見据えた体制を整えるため、利用していない施設等建物を計画的に解体する。
・大輪市有住宅解体工事 4,000 千円／大滝・市民福祉課 P79
・老朽市営住宅解体撤去工事 14,920 千円／建築住宅課 P283
・旧大滝国民健康保険診療所解体工事 104,000 千円／大滝国保診療所（国保特会） P77

4-2 影森グラウンド付帯設備改修工事設計事業 20,328 千円／市民スポーツ課 P343
影森グラウンド内にトイレを備えたクラブハウスの設置工事に係る実施設計を行う。

4-3 文化体育センター第2アリーナ大規模改修工事設計事業 25,000 千円／市民スポーツ課 P343
公共施設等総合管理計画に基づき、文化体育センター第2アリーナ大規模改修工事に係る実施設計を行う。

4-4 大田中学校校舎大規模改造事業 334,716 千円／教育総務課 P319
学校施設長寿命化計画に基づき、大田中学校校舎の改修工事を行う。

4-5 尾田蒔中学校体育館大規模改造事業 160,246 千円／教育総務課 P319
学校施設長寿命化計画に基づき、尾田蒔中学校体育館の改修工事を行う。

4-6 ミューズパークスポーツの森管理施設更新事業 45,000 千円／まちづくり公園課 P277
秩父ミューズパーク内施設、設備の更新を行い、利便性の向上を図る。

4-7 ミューズパークスポーツの森公園施設基本設計事業 27,000 千円／まちづくり公園課 P277
全国植樹祭終了後の秩父ミューズパーク内施設のリニューアルを行うための基本設計を行う。

5 地域医療・福祉の充実

5-1 市立病院建設準備事業 8,957 千円／市立病院建設準備室 P203
市立病院建設基本計画の策定に着手するなど、新病院の建設に向けて、より具体的な検討を進める。

5-2 病院改修事業 46,374 千円／市立病院（企会） P263
市立病院の老朽設備を更新し、診療環境の維持を図る。
・受変電設備改修工事 ・空調機改修工事 ・吸収式冷温水発生機改修工事

5-3 重症心身障害児レスパイトケア事業 1,615 千円／障がい者福祉課 P141
重症心身障害児を介助する家族の精神的及び身体的負担の軽減を図るため、医療型短期入所事業所又は日中一時支援事業者が重症心身障害児の受入れをした際に補助を行う。

6 企業誘致と経済の活性化

6-1 全国植樹祭事業 8,075 千円／全国植樹祭準備室 P233
110,000 千円／文化財保護課 P329
全国植樹祭開催地としてのイベントや啓発物品の作成、記念事業を行うことにより、街なかのにぎわい創出と開催のPRや気運の醸成を図る。

6-2 官民連携事業推進事業 9,000 千円／総合政策課 P83
東京からの玄関口である西武秩父駅について、便利で賑わいあふれる駅前にするため、西武鉄道株式会社と官民連携により駅前活性化に向けた構想策定を行う。

6-3 森林環境譲与税運用事業 105,000 千円／森づくり課 P233
交付される森林環境譲与税を活用し、手入れの遅れた森林について、市が所有者から経営管理の委託を受け、意欲と能力のある林業経営者へ経営を再委託、又は市による公的な管理を行う。これに伴う測量調査や林業事業者による森林整備事業支援をはじめ、小学生への森林環境教育や木育の推進、また秩父農工科学高校と連携した林業就業者対策等を行う。その他、秩父地域森林林業活性化協議会での自伐型林業推進事業や小規模林業者への事業補助等、必要な業務を実施し、森林資源の適正な管理を進め、森林の公益的機能の維持増進に繋げる。

6-4 秩父理研バトンゾーン事業 4,518 千円／先端技術推進課 P245
理化学研究所（理研）発のNPO組織や理研研究員と市内中小企業との関係性を深め、共同研究や研究開発成果の実装と実用化が図れる取り組みを推進する。

6-5 商店街施設整備事業 10,000 千円／産業支援課 P241
商店街の店舗等がテーマに沿った改装をする際に補助することにより、街並みの統一を図りながら、商店街の活性化を図る。

6-6 物流用ドローン機体・ポート運用保守事業 3,000 千円／先端技術推進課 P91
Society5.0 推進事業により導入した物流用ドローンとポートを運用することで、地域住民等への有事・平時における物資配送を着実に実施し、ドローン活用の社会実装を推進する。

6-7 観光客誘客促進事業 25,000 千円／観光課 P251
冬季にナイトタイムエコノミーの促進として、秩父地域おもてなし観光公社が街中で開催しているイルミネーション事業費を負担することにより、冬季の街中の賑わい創出を図る。

7 安心・安全に暮らせる笑顔のあふれるまち

7-1 消防団員出動報酬事業 9,900 千円／危機管理課 P287
消防団員の火災などの災害出動実績に応じた災害出動報酬及び訓練等の災害以外の活動に従事した場合の年額による災害以外出動報酬を支給する。

7-2 災害対応機器維持管理事業 6,000 千円／危機管理課 P291
Jアラート受信機の更新と受信アンテナの分離工事を行い、防災行政無線を通して行う緊急情報を確実に発信し、災害発生時等に備える。

7-3 空き家対策事業 13,400 千円／危機管理課 P109
空き家が管理不全のまま放置されることを防ぐため、空き家等の実態調査を実施し、市民の安心安全な暮らしの向上を図る。

7-4 住まいの防犯用具購入事業 3,000 千円／危機管理課 P109
自宅の防犯対策用品購入へ補助することにより、犯罪に遭わない安心安全な生活環境の向上を図る。

7-5 地域再エネ等導入推進事業 96,075 千円／環境課 P197
2050年カーボンニュートラルの実現に向け、屋根置き太陽光発電設備やLED照明等の再エネ・省エネ設備の設置に対し補助することにより、地球温暖化対策の推進を図るとともに、公共施設への設置も行い、光熱水費の削減も図る。

7-6 健康マイレージ事業 5,503 千円／保健センター P187
2,829 千円／保険年金課（国保特会）P49
健康管理アプリを導入し、日々の歩数管理だけでなく、体重、食事、血圧等の管理や健康講座の受講、検診の受診など健康活動の習慣化や、健康意識の維持向上を図る。